

book

武雄市図書館のコーナー

光武 夕日里

楽しいしかけ絵本
絵本の魔術師が
贈る魅惑の世界



『パパ、お月さまとって!』

エリック・カール作/絵
もりひさし 訳
偕成社



『ぼくのいいところ』

たかすぎなおこ作/絵
らくだ出版

お月さまと遊びたくて手をのばす娘モニカ。でも届かず、言った言葉が「パパ、お月さまとって!」

娘の願いを叶えるために、長いはしごを高い山にたてかけたパパは、上へ上へと登ります。見事に大成功、月を持って帰るお話です。

高さや長さを感じる「しかけ」は迫力があります。「絵本の魔術

師」と呼ばれるエリック・カールの鮮やかな色彩感覚、独特な手法「コラーージュ」も満喫できます。

この絵本をよんでもらって育ったエリック・カールの娘さんの「辛くて辛くてたまらなかつた時、ふと思いついたのは、この長い長いはしごでした」とのエピソードには感動しました。



みつたけ・ゆかり◆保育士。おはなし会たけお所属。武雄市主催の乳幼児教室受講後、サークルを結成。現在もぶくぶくクラブでよみかせ活動をしています。出会いやふれあいを大切に、絵本のあたたかさ・深さを味わってきたいです。

「自分のいいところ」っていいつづけますか? 「人のいいところ」は言えるのに、どうして自分のことになると難しいのかわかりません。

しろくまくんは、はじめ、自分のことが嫌で泣いてばかりでした。だけど、自分にもいらないところがあると、そして自分らしさを大切にすることに気づいて、いつの間にか笑顔になっていました。

ぼくにも、わたしにも、こんないいところがあるんだと再発見できて、子どもも大人も笑顔になれる絵本です。自分らしさを大切に、自分のことを好きになるってステキですね。

小松利恵◆武雄子ども劇場運営委員。「豊かな文化と仲間の中で楽しい子育てを」と子どもたちが心豊かに育ってほしいと願いながら活動中。武雄中学校での絵本の読み聞かせにも挑戦中。